



東高だより

2016 No.36

〒984-0832

仙台市若林区下飯田字高野東70番地

Tel 022-289-4140 Fax 022-289-4383

<http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

送辞

春になってきました。春は色で表すと青、方角で表すと東だと言われています。春はこの東高校にふさわしい季節です。

この春に新しい道へ進み始める先輩のみなさん。本当にご卒業おめでとうございます。個性的な先輩方が卒業されてしまうことで、東高にも若干の寂しい風が吹くと思いますが、皆さんがこの学校に刻んだ歴史を、私たちは決して忘れません。

先輩方が入学したときには、東高校では宿泊のオリエンテーションがあったと聞きました。入学直後のオリエンテーションで、皆さんはどんな高校生活を心に描かれたのでしょうか。現実には、苦しいこともきっと多かったと思いますが、先輩方はその苦しみも持ち前の個性でエネルギーに変えていました。私はそれがとても素晴らしいなと、いつもうらやましく思っていました。

私の前の代の生徒会長の先輩は、大変低音の声で話をする方でしたが、同時にその声には誠実な優しさを感じました。大変個性的な先輩でした。部活動で接した先輩方も、それぞれに個性的で、どんな厳しい教え方をしても、先輩方の教え方優しさがにじんでいました。

吹奏楽部を始め、多くの部活動で注目すべき活躍があったことは、先輩方の個性あふれるパワーによるところがとても大きかったと思います。

また、部活動だけでは飽きたらず、パワーリフティングの国際大会に出場して入賞した先輩もいらっしゃいました。

一方で、東風祭では凝りに凝ったクラス展示で私たちを驚かせてくださいましたし、コモンホールではたった二人だけで美しいコーラスを披露して道行く人を和ませていた方もいらっしゃいました。皆さん、本当に個性あふれるすばらしい先輩方だったと思います。そんな先輩方に対して、私たちはこころから感謝したいと思います。先輩方のそんな個性的な姿が、後輩の私たちをとて元気づけてくださいました。本当にありがとうございました。

私たちは、先輩方に迷惑をかけたこともあったかと思っています。私たちの学年は、先輩方が小論文の講演を聞いていらっしゃるときに、真下の昇降口で水風船をして騒いだり、ご迷惑をかけることが本当に多かったと思います。進路決定を控えていらっしゃる皆さんに、本当にご迷惑をかけたと反省しております。むしろ、私たちが進路講話を聞いているときに、先輩方はその外で楽しそうにかくれんぼをされていたこともありましたが、お互いにお茶目なところがあるなど、とても嬉しかったことを覚えています。

そんな先輩方にお世話になったり、迷惑をおかけしたりすることも、今日で最後となってしまいました。私は最後に、在校生を代表してみなさんにお伝えしたいことがあります。

この学校のあちこちに、先輩方の気配、においがいま、しっかりと残っています。私たちはそれを消すことなく、さらに私たちの気配、においを加えて後輩達にさらに引き継いでいこうと思います。気配とにおい、これはつまり校風のことでです。

先輩方が、その前の先輩方から引き継いで、先輩方の個性をくわえてできあがった、このすばらしい東高校の校風を、さらに素晴らしいものとして、後輩にひきついでいきたいと思っています。

先輩方が誇りに思われてきたように、私たちはこの東高校を大事にし、誇りに思われるように頑張っていきます。

先輩方とは今日でお別れになりますが、皆さんのますますのご健康を在校生一同心からお祈りいたしまして送辞とさせていただきます。

在校生代表 高橋 怜汰